

# 電動アシスト自転車の乗車前点検ポイント

## 電動アシスト

メインスイッチの電源を入れて、ペダルを踏み込み発進させたとき、電動アシストしていること。



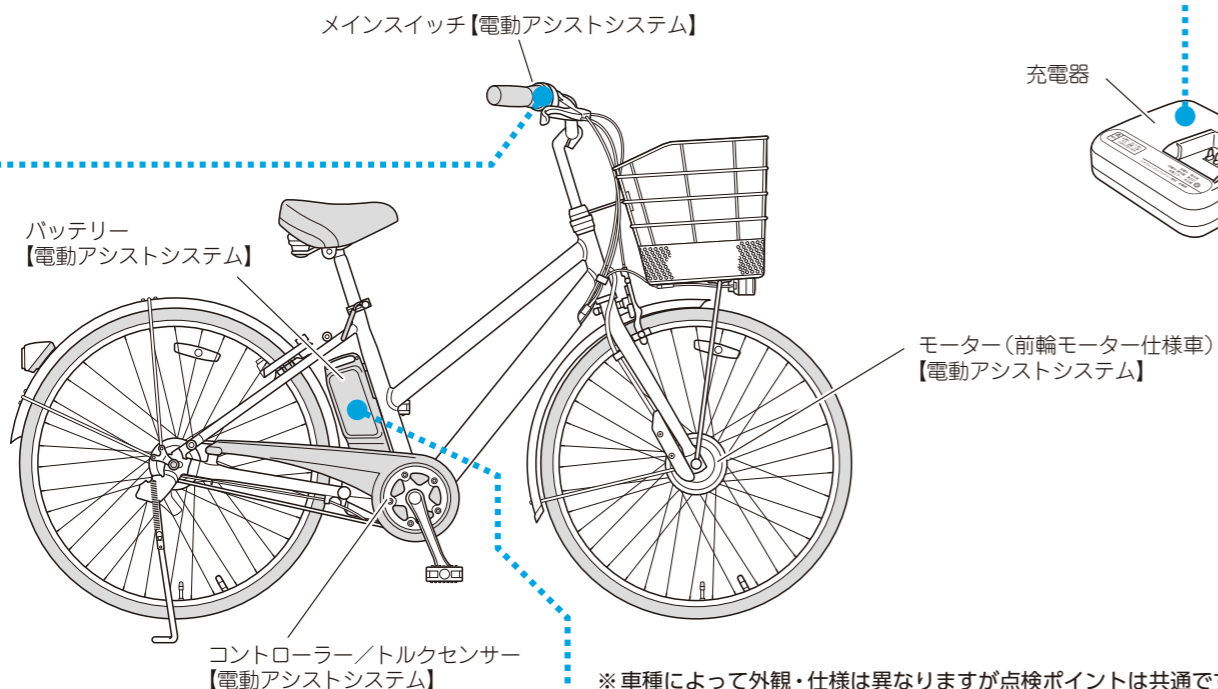
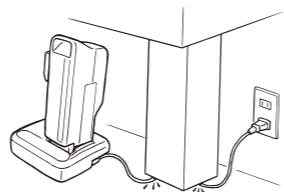
## 異音

発進時、電動アシストシステムから通常発生しない異音、煙や異臭が発生していないこと。



## 充電器

電源コードの上に物を置いたり、束ねた状態で使用したりして、電源コードが損傷していないこと。

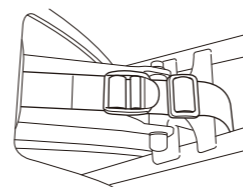


※車種によって外観・仕様は異なりますが点検ポイントは共通です。(イラストはアルベルトe (EAS785))

# 子ども乗せ自転車の乗車前点検ポイント

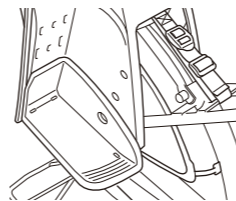
## 重要点検 リアキャリア・安全ベルト

- ・キャリアの破損がないこと
- ・安全ベルトがきれていないこと



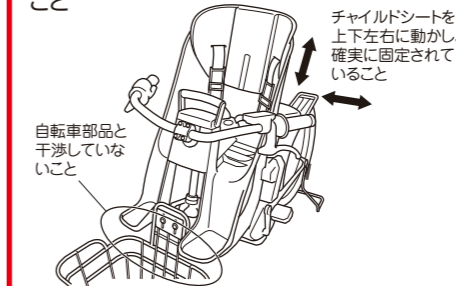
## 重要点検 フットレスト

フットレスト(足乗せ)の変形、破損がないこと



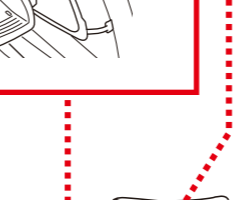
## 重要点検 フロントチャイルドシート

フロントチャイルドシートにガタつきがないこと



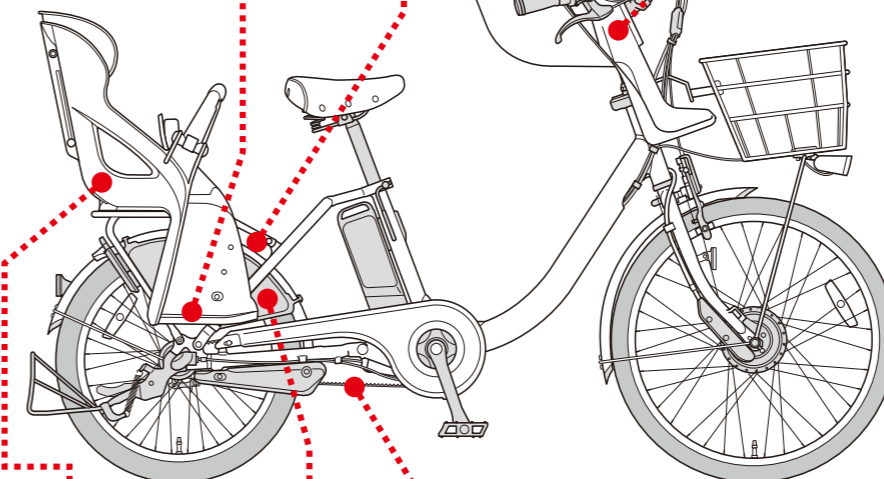
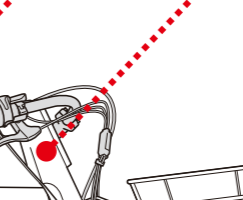
## 重要点検 フットガード

フットガードの損傷がないこと



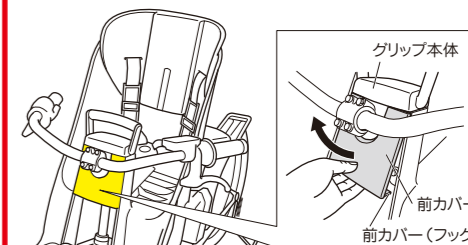
## 重要点検 チェーン

チェーンの破損がないこと  
チェーンが固定されていること

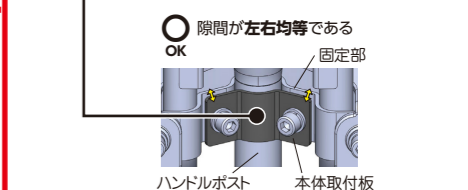


## 重要点検 フロントチャイルドシート(前カバー)

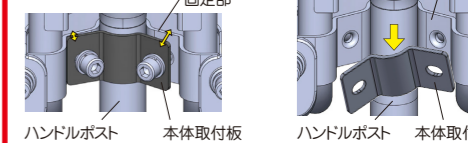
※2014年モデル以降のビックとハイディーツーのみ  
前カバーの下端を前方に引き出して、前カバーを外す



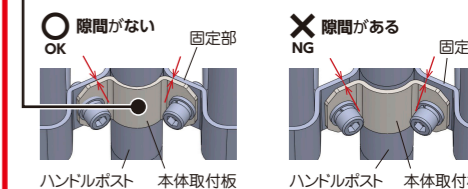
本体取付板が「ブラック色/4隅丸品」の場合  
・本体取付板と固定部の隙間が左右均等なこと  
・本体取付板がはずれていないこと



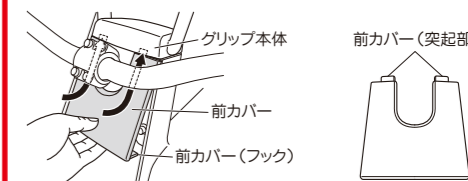
NG 隙間に開きがある (一方が狭く、もう一方が広い)  
NG 本体取付板が外れている



本体取付板が「シルバー色/4隅カット品」の場合  
・本体取付板と固定部隙間がないこと  
・本体取付板がはずれていないこと

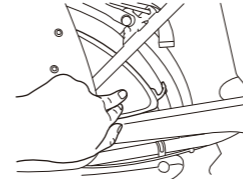


前カバーを元に戻す  
・前カバーを預けながら、前カバー上端の突起部をグリップ本体の下面に差し込む  
・差し込んだ突起部を中心に、前カバーを右図の方向に回転させ、本体前面に押し付けるようにして「パコン」と音がするまで嵌(は)め込む



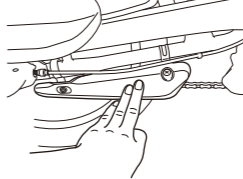
## 重要点検 チャイルドシート(組み付け位置)

- ・フットガードの損傷がないこと
- ・フットガードがしっかり固定されていること

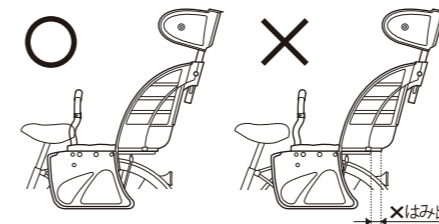


## 重要点検

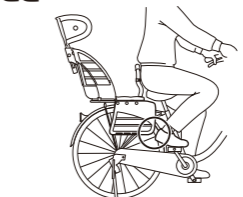
- ・チェーンの破損がないこと
- ・チェーンが固定されていること



サドルに近づけて取り付けられていること

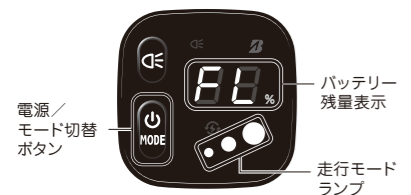


ペダルをこいだ時にカカトなどが触れない位置に取り付けられていること



## メインスイッチ

メインスイッチの電源を入れたとき、正しくバッテリー残量が表示され、また、モード切替ボタン操作により走行モードが切り替わること。

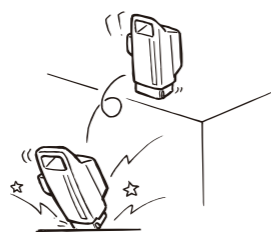


バッテリー残量が充分にあること。電動アシスト自転車はバッテリーによって前照灯(ライト)を点灯しています。特に夜間利用は無灯火走行にならないように注意してください。

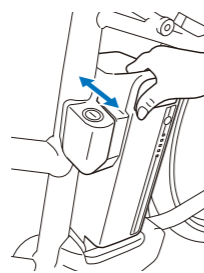


## バッテリー

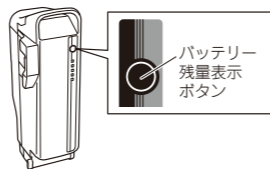
バッテリーを落下させたり、衝撃を加えたりして損傷していないこと。



バッテリーが自転車に確実に固定されていること。



バッテリー単体(バッテリーを車体から取り外した状態)で、バッテリー残量表示ボタンを押したときに、エラー表示を表示しないこと。



一充電あたりの走行距離が著しく短くなっていないこと。回復する兆しがない場合はバッテリー交換時期です。

